

副専攻って、なんだろう？

あなたが所属することになる
学部や学科で主に学ぶ分野が

主専攻

あなたが所属する学部や学科にかかわらず
自由に学べるコースが

副専攻

武蔵野大学には下記の2つの副専攻が用意されています。コースを修了すると「修了証」が授与されます。

仏教プラクティスコース（ウェルビーイング学部を除く）

仏教では、「ものごとをありのままに見るチカラ」（智慧）と「すべてのいのちを大切にすること」（慈悲）を大切にしてきました。

学祖・高楠順次郎博士も、智慧と慈悲をそなえた理想の人格者をめざすことを建学の精神の中心に据えています。ともに人格向上への一歩を踏み出してみませんか。

仏教（生き方を考える）基礎 必修	仏教幸福論 仏教（自己を見つめる） 共生の原理（仏教縁起論） フィールド・スタディーズ発展2A フィールド・スタディーズ発展2B	仏教（生き方を考える）発展 必修 現代社会と仏教 仏教カンファ 仏教総合 フィールド・スタディーズ発展3A
1年	2年	3年

修了認定

AI活用エキスパートコース（データサイエンス学部を除く）

AIがどこにでもある当たり前のものになる時代。そこでの活躍に必要なのがAIの活用力（使いこなしの力）です。

文系理系関係なくどの専門でも重要なので、副専攻として学びます。副専攻で取得する単位は、主専攻の卒業単位にできるので無理なく履修が可能です。

一緒に未来を切り拓いていきましょう。

データサイエンス 基礎 必修 人工知能基礎 必修	メディアリテラシー 情報技法基礎 プログラミング基礎	情報技法発展A 情報技法発展B 情報技法発展C プログラミング発展A プログラミング発展B	人工知能技術と社会 機械学習活用1 機械学習活用2 データサイエンス活用1 データサイエンス活用2 メディアデザイン サービスデザイン	人工知能実践 プロジェクト
入門科目 前期	基盤科目 後期	基盤科目 前期	専修科目 後期	専修科目 前期
1年	2年	3年		

修了認定

世界の幸せをカタチにする。

Creating Peace & Happiness for the World



Musashino University

武蔵野大学

10年後、20年後、あなたは何をしているだろう。

10年後、20年後のあなたが、

世界の幸せを考えつづける人であるために。

10年後、20年後、あなたが

学びつづける人であるために。

武蔵野大学で学ぼうとする

あなたのための、

はじめのステップ。

武蔵野
INITIAL

世界の幸せをカタチにする。

Creating Peace & Happiness for the World



Musashino University

武蔵野大学

発行：武蔵野 INITIAL 武蔵野大学教養教育部会





武蔵野INITIALとは

“INITIAL”（イニシアル）とは、英語で「はじめの」「はじまりの」をあらわすことばです。

武蔵野 INITIAL は全学共通の基礎科目をさす名称です。

武蔵野 INITIAL には大学における学びをスタートさせるさまざまな科目が用意されています。

世界の幸せを考える



建学の精神を学ぶ

深く学ぶ、広く学ぶ

仏教（生き方を考える）

SDGs

学びをもとめて、街へでよう

フィールド・スタディーズ

学び方を学ぶ



学ぶ力の基礎をかためる

アカデミック・ライティング

情報

深く学ぶ、広く学ぶ

全学教養講座

ことばを鍛える



学ぶ力の基礎をかためる

アカデミック・ライティング

外国語

日々の生活を豊かにする



建学の精神を学ぶ

学ぶ力の基礎をかためる

仏教（生き方を考える）

情報

深く学ぶ、広く学ぶ

全学教養講座

学びをもとめて、街へでよう

フィールド・スタディーズ

生きる力を育てる



建学の精神を学ぶ

仏教（生き方を考える）

心とからだを整える

スポーツと身体科学

学びをもとめて、街へでよう

フィールド・スタディーズ

世界を見る目を手に入れる



学ぶ力の基礎をかためる

外国語

深く学ぶ、広く学ぶ

SDGs

学びをもとめて、街へでよう

フィールド・スタディーズ

心とからだを大切にする



心とからだを整える

スポーツと身体科学

心の声に耳をすます



建学の精神を学ぶ

仏教（生き方を考える）

ここからはじめよう

武蔵野INITIAL科目

建学の精神を学ぶ

必修科目 仏教(生き方を考える) + **選択科目** 仏教副専攻

武蔵野大学は仏教精神にもとづいて開かれた大学です。武蔵野大学に入学したら、まずは仏教について学びましょう。

武蔵野大学では、1年次に「仏教(生き方を考える)基礎」、3年次に「仏教(生き方を考える)発展」が用意されています。

副専攻である「仏教プラクティスコース」も用意されており、仏教を「学(学問)」と「行(実践)」の両面から深く学ぶことができます。生きるとは何か、わたしたちはどのように生きるべきか——わたしたちの心がささやく声に耳をすませてみましょう。

心とからだを整える

選択科目 スポーツと身体科学

学びを深めてゆくためにも、からだを鍛え、心を整えておくことはとても大切なことです。武蔵野大学では坐禅とヨガと筋力トレーニングを基本メニューにすえたユニークな授業を展開しています。基本メニューに加えて、筋力トレーニング、バスケットボール、バレーボール、テニス、合気道、フィールドスポーツなどが用意されています。



学ぶ力の基礎をかためる

必修科目 アカデミック・ライティング

大学では授業の課題として長文のレポートなどを書くことが多くあります。そのためのトレーニングをする授業です。日本語で文章を書くために知っておくべき基礎的なことがら、AIとの向きあい方などを学びます。

必修科目 外国語
選択科目

「世界の幸せをカタチにする。」ためには、世界について学び、世界のことを勉強しなくてはなりません。まずは英語の力を伸ばしましょう。それからもう一つ外国語を学んでみましょう。武蔵野大学では中国語、韓国語、スペイン語、フランス語、ドイツ語の授業が用意されています。しっかりとした外国語力を身につけて、世界への視野を広がってください。



必修科目 情報 + **選択科目** AI副専攻

今、わたしたちの生活は情報技術に支えられています。情報を扱うさまざまな技術を学び、使いこなすことが、わたしたちにはもとめられています。情報の授業では、情報を扱うにあたって守るべきまじりや、コンピューターやインターネット、あるいはAIを使いこなす技術など、さまざまなことを学びます。

最新のツールを活用する力を体系的に身につけようとする人のために、副専攻「AI活用エキスパートコース」も用意されています。

深く学ぶ、広く学ぶ

必修科目 SDGs

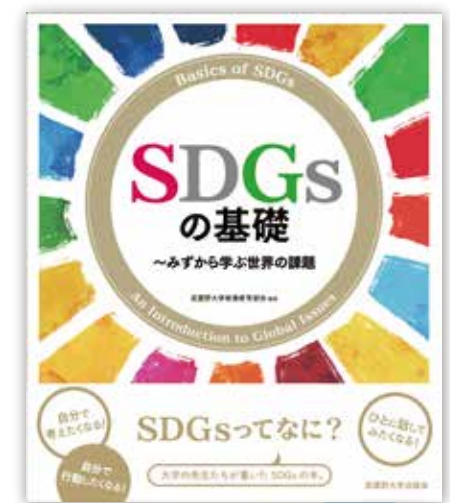
「持続可能な開発(発展)目標」と訳されるSDGs(Sustainable Development Goals)は、2015年に国連サミットで採択され、2030年を目標年としています。「世界の幸せをカタチにする」ため、武蔵野大学では新入生全員がSDGsについて深く、そして広く学びます。

「SDGs基礎」ではSDGsの17の目標を知り、SDGsの基本を学びます。「SDGs発展」では17の目標を3つの分野に分け、専門的な見地から深く広く学びます。

武蔵野大学独自の教科書『SDGsの基礎～みずから学ぶ世界の課題』(武蔵野大学出版会)も用意されています。

選択科目 全学教養講座

大学では人文学、社会科学、自然科学、そして芸術学など、とても幅広い分野で研究が行われています。そのようなさまざまな学問分野の新しい研究に触れることができる楽しい授業です。大学での学びにふさわしい広い知的視野が獲得できることでしょ。



学びをもとめて、キャンパスの外へ

必修科目 フィールド・スタディーズ
選択科目

「世界の幸せ」を考えるために、まずは世界そのものを見てみましょう。大学の学びは教室のなか、キャンパスのなかで完結することはありません。キャンパスをでて、地域に飛び込み、世界を覗いて、みずからの経験を豊かにしてください。社会で学んだことは、かならずや大学での学びに返ってくることでしょ。

フィールド・スタディーズ科目には、日本の町や村に滞在する授業、アジア各地をはじめ海外の国々を訪れる授業など、たくさんの魅力的なコースが用意されています。

